

2012年度助成一覧

研究活動に対する助成

(a) 経済分野

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1201	飯塚 敏 晃 (共同)	東京大学 大学院経済学 研究科 教授	コスト非対称下におけるカルテルの維持可能性に関する研究	125万円	【論文】『Cartel sustainability in retail markets: Evidence from a health service sector』(International Journal of Industrial Organization 49 (2016): 36-58)
1202	池尾 和 人 (共同)	慶應義塾大学 経済学部 教授	コモディティ市場と投資戦略 「コモディティ市場の金融市場化」の検証	125万円	【書籍】『コモディティ市場と投資戦略 - 金融市場化の検証』(勁草書房、2014年4月20日発行)
1203	石谷 謙 介 (単独)	首都大学東京 都市教養学部 助教	金融機関における信用リスク及びオペレーショナルリスクの高速高精度推定手法の構築	45万円	【雑誌】『An Analytical Evaluation Method of the Operational Risk Using Fast Wavelet Expansion Techniques』(Asia-Pacific Financial Markets 2013(20)号, pp283-309) 【雑誌】『Calculation methods of the operational risk :Haar wavelets-based approach and the Bromwich integral approach』(Proceedings of the 44th ISCIE International Symposium on Stochastic Systems Theory and Its Applications pp131-136) 【雑誌】『A fast wavelet expansion technique for evaluation of portfolio credit risk under the Vasicek multi-factor model』(Japan Journal of Industrial and Applied Mathematics 2014 31巻:1-24P)
1204	伊藤 隆 康 (単独)	新潟大学 経済学部 教授	ユーロ圏のソブリン危機が国債とCDS市場を通じて増幅したプロセスの検証	45万円	【ワーキングペーパー】『The Relationship between CDS and Government Bond Markets in the Euro Zone Sovereign Crisis』(Working Papers Faculty of Economics, Series No.162 March,2014) 【雑誌】『Analysis of Sovereign CDSs in the PIIGS Countries Co-movement and Transmission during the Eurozone Crisis Period』(The Macrotheme Review 4(3), Spring 2015,pp.117-125.) 【論文】『The behaviour of sovereign CDS and government bond in the Euro zone crisis』(International Journal of Monetary Economics and Finance , 2016 Vol. 9 No. 2 pp.102-114)

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1205	大塚 芳 宏 (単独)	北海道大学 大学院経済学 研究科 助教	テイル・リスクを考慮し た景気指数の統計モ デリングの開発	60万円	【ディスカッション・ペーパー】『Large Shocks and the Business Cycle: The Effect of Outlier Adjustments』(TGU- ECON Discussion Paper Series #2016-1 April 2016)
1206	岡 本 紀 明 (単独)	流通経済大学 経済学部 准教授	金融社会論の適用と 金融商品評価の実務 に関する国際比較研 究	50万円	【論文】『Fair Value Accounting from a Distributed Cognition Perspective』 (Accounting Forum, Vol.38 No3 pp170- 183)
1207	神楽岡 優昌 (共同)	武蔵大学 経済学部 教授	CDSの公正価格評価・ 会計処理・企業経営 者の意思決定	80万円	【紀要】『CDS取引におけるカウンタ ーパーティ・リスクの測定・管理とモデル化』 (武蔵大学論集 第64巻 第1号 pp19-39 2016年8月)
1208	河 合 憲 史 (単独)	英国サセックス 大学 経済学部 助教授	社会的責任投資と持 続的競争優位の形成 在欧米日系企業を 中心に	60万円	【雑誌】『Stakeholder pressures, EMS implementation, and green innovation in MNC overseas subsidiaries』 (International Business Review) https://doi.org/10.1016/j.ibusrev.2018.02.004
1209	川 瀬 晃 弘 (単独)	東洋大学 経済学部 准教授	予防接種の無料化政 策が貧困層および無 保険者層乳幼児のワ クチン接種率に与えた 影響	55万円	【ワーキングペーパー】『Does Free Vaccination Improve the Immunization Coverage of Uninsured Children? The Case of the Vaccines for Children Program』(東洋大学経済学部ワーキング ペーパー-No.19 June 2015)
1210	川 端 康 (単独)	名古屋市立大 学 大学院経済学 研究科 准教授	垂直的な貿易構造の 下での自由貿易協定 と多角的貿易自由化 に関する理論的研究	60万円	【雑誌】『Endogenous formation of free trade agreements in vertically related markets』(Research in Economics volume 69, Issue 2, June 2015, pp. 214-223)
1211	黒 田 達 朗 (単独)	名古屋大学 大学院環境学 研究科 教授	空間的リスクから見た 階層的産業立地の再 評価に関する研究	45万円	【論文】『A Model of Stratified Production Process and Spatial Risk』(Networks and Spatial Economics, DOI:10.1007/s11067- 014-9268-0, online, 2014.9)
1212	佐々木 俊一郎 (単独)	近畿大学 経済学部 准教授	観察的学習と資産の 価格バブルに関する 研究: 実験経済学的ア プローチ	40万円	【紀要】『Payoff Structure and Informational Cascades: An Experimental Study』近畿大学経済学会『生駒経済論 叢』(第16巻第1号 p.1~20 2018年7月) http://id.nii.ac.jp/1391/00019567/
1213	佐 藤 政 則 (共同)	麗澤大学 経済学部 教授	1932年日銀引受国債 発行はどのようにして 始まったのか 大蔵 省、日本銀行、シンジ ケート銀行からの考察	40万円	【ワーキングペーパー】『1932年日銀引受 国債発行はどのようにして始まったのか 大蔵省、日本銀行、シンジケート銀行 からの考察』(麗澤大学経済社会総合 研究センター 55, 2013年3月)

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1214	篠 沢 義 勝 (単独)	ロンドン大学 アジア・アフリカ 研究学院ファイ ナンス・マネジメ ント学科 上級講師	日本における政府系 ファンドの投資動向調 査	65万円	【ワーキングペーパー】『A large but mysterious foreign investor: An empirical analysis of the largest sovereign foreign wealth fund investing in the Japanese Stock Market.』(Centre for Financial and Management Studies SOAS University of London Research papers DP_132 http://www.cefims.ac.uk/cgi- bin/research.cgi?id=135)
1215	薛 進 軍 (共同)	名古屋大学 経済学研究科 教授	カーボンファイナンスと 炭素排出権取引市場 に関する調査研究	80万円	【紀要】『中国におけるエネルギーモデル の転換とグリーン発展』(名古屋大学大学 院経済科学第64巻 第1号 pp1 - 21 2016年6月30日)
1216	田 中 悟 (単独)	神戸市外国語 大学 教授	大規模ハザード後の 公共調達のあり方に 関する研究	50万円	【雑誌】『東日本大震災後の応急仮設住 宅をめぐる公共調達活動について』(都市 問題第105巻第5号(2014年5月号):97頁- 105頁)
1217	徳 丸 宜 穂 (共同)	名古屋工業大 学 大学院工学研 究科 准教授	東アジア情報通信関 連企業の組織能力の 形成と内実に関する 研究:エンジニアへの 聞き取り調査・アン ケート調査に基づく日 中韓比較	85万円	【ディスカッションペーパー】『製品開発プ ロセスにおける問題発生と解決行動:エ ンジニア個人レベルでの日中韓比較』(一 橋大学経済研究所, Discussion Paper Series A, No.613, INSTITUTE OF ECONOMIC RESEARCH HITOTSUBASHI UNIVERSITY 2014年7月) 【ワーキングペーパー】『システム開発に おける戦略、組織、エンジニア行動と人材 マネジメント 日中韓3社の比較分析』 (Working Paper No.294 FACULTY OF ECONOMICS UNIVERSITY OF TOYAMA) 【紀要】『製品開発プロセスにおける問題 発生と解決行動 エンジニア個人レベル での日中韓比較 』(経済研究 第65巻 第4号 P362 P380 2014年10月)
1218	豊 福 建 太 (単独)	日本大学 経済学部 准教授	債権者間のコーデ ィネーションの問題が企 業行動に与える影響	55万円	【論文】『The Impact of Bank Health on Coordination among Creditors』 Theoretical Economics Letters, vol3(2) 2013 P108 ~ 118
1219	東 田 啓 作 (共同)	関西学院大学 経済学部 教授	広告情報の認識、広 告規制、および立証責 任の経済理論分析	70万円	【ディスカッションペーパー】『Should non- genuine products be expelled from markets?』 Discussion Paper #126, School of Economics, Kwansei Gakuin University (https://ideas.repec.org/s/kgu/wpaper.ht ml)
1220	Vu Tuan Khai (単独)	成蹊大学 経済 学部 助教	News Shocks to Fiscal Policy and the Japanese Macroeconomy	55万円	【ディスカッションペーパー】『Fiscal Policy News Shocks and the Japanese Macroeconomy』(Discussion Paper No.34, School of Economics, Meisei University, 2015/09)

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1221	宮川幸三(共同)	慶應義塾大学 産業研究所 准教授	日中貿易の拡大が日本経済の生産・雇用・労働生産性に及ぼした影響に関する実証分析	65万円	【紀要】『日中貿易の拡大が日本経済の生産・雇用・労働生産性に及ぼした影響』(経済学季報、第63巻第3号、立正大学経済学会誌 pp69-120(抜刷) 2013年12月20日)
1222	村上恵子(共同)	県立広島大学 経営情報学部 准教授	確定拠出年金導入企業の資産選択の合理性に関する実証的研究	55万円	【論文】『投資メニューに見る企業型確定拠出年金のガバナンス』(生活経済学会生活経済学研究 第45巻 pp81-93)
1223	八木勲(共同)	神奈川工科大学 情報学部 准教授	人工市場を用いた異なる資産価格の連動性分析～金融市場におけるショックの伝播について～	40万円	【論文】『人工市場を用いた分散投資規制が資産価格急落時の市場に与える影響の解明』(第16回人工知能学会金融情報学研究会 SIG-FIN-016 pp35-41 2016年3月28日)
1224	八木恭子(単独)	秋田県立大学 システム科学 技術学部 助教	経営者へのストックオプション導入企業の資本構成と投資決定	75万円	【論文】『Do executive stock options affect corporate financing decisions?』(確率モデルシンポジウム報文集, 2015年1月, pp.236-243)

(b) 法律分野

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1225	伊藤栄寿(共同)	上智大学 法学部 准教授	預金債権等の共同相続の再検討	90万円	【論説】『共同相続における預金債権の取扱い』(名古屋大学 法政論集 第250号 (2013年7月刊) 抜刷 P155-181)
1226	伊藤吉洋(単独)	近畿大学 法学部 講師	MBOの利益相反性の高低の判断基準に関する研究	40万円	【書籍】『会社法改正の潮流 理論と実務 MBO等に関する適時開示内容とその見直し等についての考察』(新日本法規出版 P211 P234, 2014年10月28日発行)
1227	王冷然(単独)	徳島大学 総合科学部 准教授	消費者取引にとって「適合性」とは何か?	75万円	【雑誌】『米国における適合性原則の現状 適合性原則の内容の深化について』(現代消費者法 28号 26頁～36頁 2015年9月) 【論文】『「合理的根拠適合性」とは何か?』(企業と法の現代的課題 市川兼三先生古稀祝賀論文集 pp21～51 2014年10月 成文堂)
1228	工藤聡一(単独)	日本大学 法学部 教授	会社法上の信託義務の変容に関する比較法的研究	40万円	【助成研究報告書(中間)受領済]
1229	清水恵介(単独)	日本大学 法学部 教授	担保化された金銭の担保法的考察	65万円	【紀要】『担保化された金銭の担保法的考察 敷金関係を中心に』(日本法学 第80巻第三号 p303-327 2015年1月号)
1230	下村信江(単独)	近畿大学 法科大学院 教授	所有権留保の担保としての機能と限界に関する研究	70万円	【論文】『所有権留保における担保としての機能と限界に関する一考察』(近畿大学法科大学院論集 第11号 pp123～143 2015年3月)

コード	研究者氏名	申込時所属	研究テーマ	助成金額	成果物
1231	庄 司 克 宏 (単独)	慶應義塾大学 大学院法務研 究科 教授	EU経済通貨同盟の完 成に向けた欧州中央 銀行によるユーロ圏銀 行監督制度の法制度 的研究 EU法の視点 から	75万円	【雑誌】『EU条約・EU機能条約コンメン タール第13～16回 EU機能条約第127条 6項に基づくECB一元的銀行監督制度と 域内市場(1)～(4)』(「貿易と関税」第61巻 5、7、9、11号、2013年5、7、9、11月)
1232	田 中 誠 和 (共同)	名古屋商科大 学 大学院マネジメ ント研究科 教授	日本のFATF相互審 査結果改善に向けた 法的・実務的対応策 の検討	120万円	【雑誌】『マネーロンダリングを巡る国際 コンプライアンスの課題』『国際コンプライ アンスの研究第1部第1回～第5回』(国際 商事法務Vol.41. 1(2013年1月86-89頁). 8(2013年8月1180-1183頁) 9(2013 年9月1332-1336頁) 10(2013年10月 1515-1517頁) 11(2013年11月1664- 1666頁 12(2013年12月1841-1843頁)第 2部Vol.42. 5:(2014年5月)751-753頁
1233	永 江 亘 (単独)	金沢大学 人間社会研究 域法学系 准教授	締出し取引の株式価 格決定におけるフェア ネス・オピニオンの機 能と問題点	85万円	【雑誌】『先行する公開買付けの買付価格 を下回る株式交換完全子会社株式の「公 正な価格』』(金融・商事判例 1420 p2- p7 2013年7月15日号) 【紀要】『我が国の株式買取請求権制度と フェアネス・オピニオンの位置付け』(金沢 法学 第58巻第1号 p43-p59 平成27年7 月刊)
1234	野 澤 正 充 (単独)	立教大学 大学院法務研 究科 教授・研究科委 員長	フランスの銀行保証・ 個人保証の実態調査 と日本の保証制度の 比較検討	85万円	【紀要】『フランスの保証法制と民法(債権 関係)の改正』(立教法務研究第7号、 p79-115 2014年3月)
1235	三 浦 康 平 (単独)	駒沢大学 法学部 専任講師	銀行と投資助言業務 をめぐる法規律につい て	55万円	【紀要】『fiduciaryとしての銀行 - Common Trust Fundにおける払戻しルールを中心 に - 』(駒澤法学第13巻第4号(通巻第51 号)、p55-p109(抜刷) 2014年3月20日)
1236	吉 村 政 穂 (単独)	一橋大学 大学院国際企 業戦略研究科 准教授	国際的な情報交換・開 示体制の強化と金融 機関の関わり	80万円	【論文】『国際課税における金融口座情報 の共有体制の確立』(有斐閣 金子宏ほか 編「租税法と市場」2014年、532～550頁) 【論文】『国際的脱税・租税回避への対抗 パナマ文書の影響』(ジュリスト1496号、 2016年、19～23頁)

② 研究成果の刊行に対する助成

(a) 経済分野

コード	研究者氏名	申込時所属	助成金額	書籍名
1237	櫻川昌哉 (共同)	慶應義塾大学 経済学部 教授	105万円	『なぜ金融危機は起こるのか』(東洋経済新報社、2013年2月7日)
1238	菅谷広宣 (単独)	岐阜経済大学 経済学部 教授	85万円	『ASEAN諸国の社会保障』(日本評論社、2013年8月30日)
1239	童適平 (単独)	明治大学 法学部 特任教授	85万円	『中国の金融制度』(勁草書房、2013年7月25日)

(b) 法律分野

コード	研究者氏名	申込時所属	助成金額	書籍名
1240	白井正和 (単独)	東北大学 大学院法学研究科 准教授	120万円	『友好的買収の場面における取締役に対する規律』(商事法務、2013年2月15日)
1241	福永有夏 (単独)	早稲田大学 社会科学部 教授	100万円	『国際経済協定の遵守確保と紛争処理』(有斐閣、2013年8月30日)